補足シート(MODEL 6300　クイックマニュアル)（Japanese）

256M／512M／1G／2G／4G／8GB のCFカードにも対応しました。

※本体ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ1.10において （～1.08：128MBまで，1.09：1GBまで）

●動作確認済みのCFカード

容量	256MB	512MB	1GB
サンディスク㈱	SDCFB-256	SDCFB-512	SDCFG-1
㈱アドテック	AD-CFG256	-----	AD-CFX40T1G
㈱バッファロー	RCF-X256MY	-----	RCF-X1GY

容量	2GB	4GB	8GB
サンディスク㈱	Ultra II 15MB/s CF 2GB SDCFH-002G	Ultra II 15MB/s CF 4GB SDCFH-004G	Ultra II 15MB/s CF 8GB SDCFH-008G

※本製品のファイルフォーマットはFAT16であるため、4GB以上のカードを使用しても2GB以上のデータを記録できません。
（本製品は使用領域が2GBを越えた時点で、容量オーバーと判別します。）

※電源ON時に CARD が数十秒表示される場合は、本製品に適合していないCFカードの可能性があります。本製品でフォーマットできるか確認下さい。フォーマットできない場合は使用できません。

●記録できる時間の目安

容量		256MB	512MB	1GB	2GB	4GB	8GB
瞬時値の測定		40 万件	80 万件	100 万件以上			
積算／デマンド測定のインターバル時間	1 秒	約 2 日	約 4 日	約 9 日	約 18 日		
	1 分	約 144 日	約 288 日	1 年以上			
	30 分	1 年以上					
保存できる最大ファイル数		20 個					

クイックマニュアル

はじめに付属CD-ROM内の
取扱説明書をご覧ください。



デジタルパワーメータ

MODEL 6300

共立電気計器株式会社

●はじめに

このクイックマニュアルは、すぐに本製品をご使用いただけるように付属CD-ROMの取扱説明書の内容を簡易的にまとめたものです。

本製品の各機能の詳細および梱包内容については取扱説明書をお読みください。

クイックマニュアルは取扱説明書をよく読み理解した上でご使用ください。

●安全にご使用していただくために

取扱説明書には安全にご使用していただくための警告や注意事項が記載されていますので、必ずよく読み理解した上で本製品を正しくご使用ください。

●保証書について

巻末には保証書が付いています。保証書の再発行はいたしかねますので、大切に保管してください。

目次

1. 機能概略 2
2. 各部の名称 3
3. 設定：SET UP レンジ 5
4. 結線 7
5. 瞬時値の測定：W レンジ 8
6. 積算値の測定：Wh レンジ 12
7. デマンド値の測定：DEMAND レンジ 15
8. CF カード／保存データについて 18

アフターサービス 20

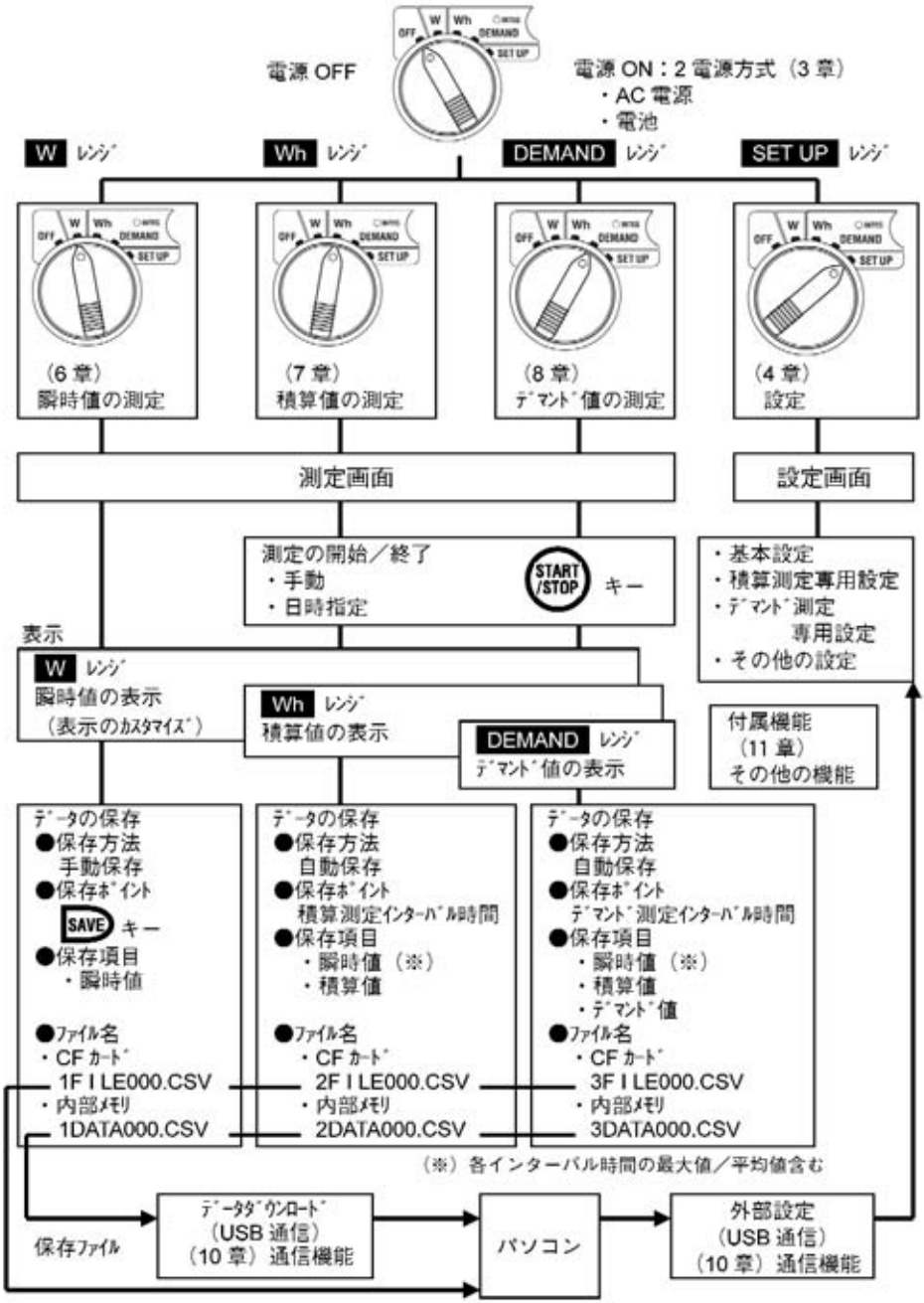
保証規定 22

保証書

クイックマニュアル内の（□章）および（□ー□項）は、
取扱説明書に記載されている章および項を示します。

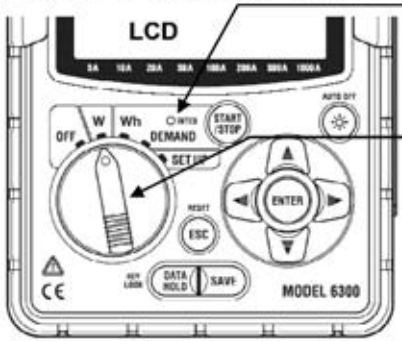
このクイックマニュアルに記載されている事項を断りなく変更することがありますのでご了承ください。

1. 機能概略（1 章）


電源 OFF
電源 ON：2 電源方式（3 章）
・AC 電源
・電池
W レンジ
Wh レンジ
DEMAND レンジ
SET UP レンジ
（6 章）
瞬時値の測定
（7 章）
積算値の測定
（8 章）
ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ値の測定
（4 章）
設定
測定画面
設定画面
測定の開始／終了
・手動
・日時指定
START /STOP キー
・基本設定
・積算測定専用設定
・ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ測定
専用設定
・その他の設定
表示
W レンジ
瞬時値の表示
（表示のｶｽﾀﾏｲｽﾞ）
Wh レンジ
積算値の表示
DEMAND レンジ
ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ値の表示
付属機能
（11 章）
その他の機能
ﾃﾞｰﾀの保存
●保存方法
手動保存
●保存ﾎﾟｲﾝﾄ
SAVE キー
●保存項目
・瞬時値
●ﾌｧｲﾙ名
・CF ｶｰﾄﾞ
1F I LE000.CSV
・内部ﾒﾓﾘ
1DATA000.CSV
ﾃﾞｰﾀの保存
●保存方法
自動保存
●保存ﾎﾟｲﾝﾄ
積算測定ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ時間
●保存項目
・瞬時値（※）
・積算値
●ﾌｧｲﾙ名
・CF ｶｰﾄﾞ
2F I LE000.CSV
・内部ﾒﾓﾘ
2DATA000.CSV
ﾃﾞｰﾀの保存
●保存方法
自動保存
●保存ﾎﾟｲﾝﾄ
ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ測定ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ時間
●保存項目
・瞬時値（※）
・積算値
・ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ値
●ﾌｧｲﾙ名
・CF ｶｰﾄﾞ
3F I LE000.CSV
・内部ﾒﾓﾘ
3DATA000.CSV
（※）各インターバル時間の最大値／平均値含む
保存ﾌｧｲﾙ
ﾃﾞｰﾀﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ
（USB 通信）
（10 章）通信機能
パソコン
外部設定
（USB 通信）
（10 章）通信機能

2. 各部の名称（2 章）

●表示部／キー操作部（2—1 項）

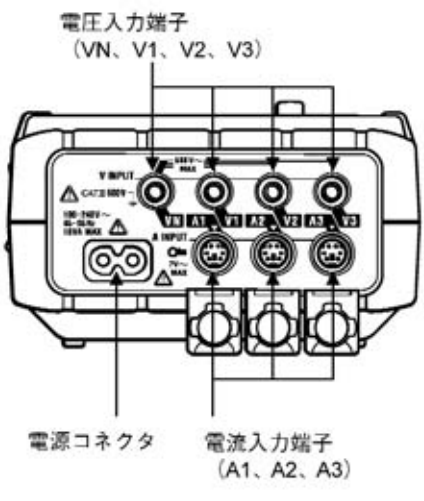


測定ステータス LED
- 点灯：積算／デマンド測定の測定中
- 点滅：積算／デマンド測定の待機中

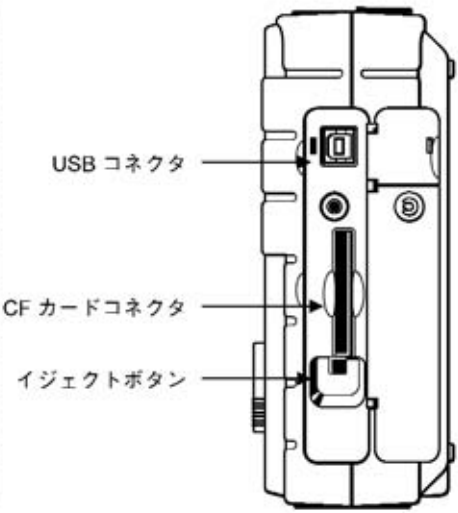
ファンクションスイッチ
- OFF 以外で電源 ON（3 章）
  1. AC 電源で駆動
  2. 電池で駆動

キー	操作内容	キー	操作内容
START /STOP	積算およびデマンド測定の開始／終了	ESC	・設定などのキャンセル ・積算値、デマンド値のクリア
☼	バックライトの ON/OFF	DATA HOLD	・データホールド ・キーロック 2 秒以上押すことでキーロック。 再度 2 秒以上押してキーロック解除。
▲◀▶▼	測定画面：表示の切換え 設定画面：選択、数値、桁の変更		
ENTER	設定などの入力／決定	SAVE	瞬時値測定のデータセーブ

●コネクタ部（2—2 項）

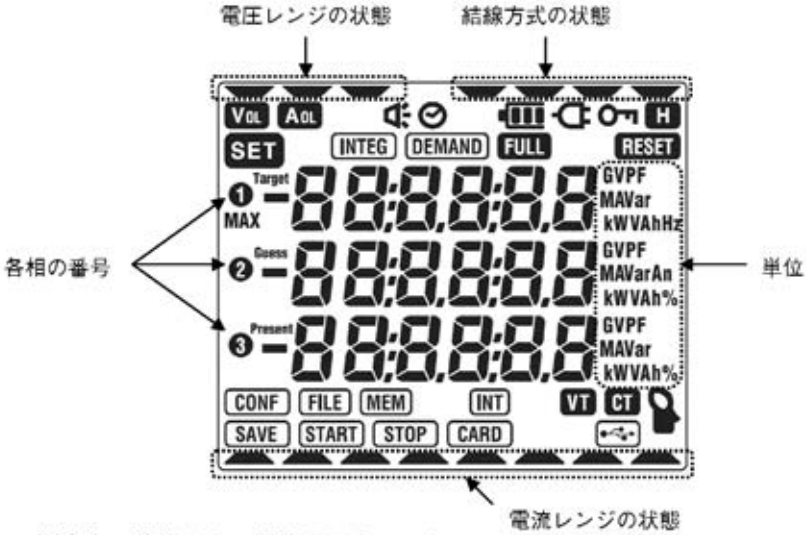


●CF カード／USB 部（2—3 項）



●LCD に表示されるマーク（2−1 項）

＜表示する全マーク＞



＜測定中の状態または機能を示すマーク＞

マーク	測定中の状態または機能
	キーロック状態のときに点灯
VOL	電圧値が一定条件を越えたときに点灯
AOL	電流値が一定条件を越えたときに点灯
	AC 電源で駆動時に点灯
	電池で駆動時に点灯
H	データホールド時に点灯
INTEG	積算測定中に点灯、待機中に点滅
DEMAND	デマンド測定中に点灯、待機中に点滅
FULL	CF カードまたは内部メモリの容量オーバー時に点灯
CARD	CF カードに保存中に点灯
FILE	測定時にファイルを開くまたは閉じるときに点灯
SAVE	データを保存するときに点灯
MEM	内部メモリにファイルがある場合に点灯
VT	VT 比が 1 以外に設定されているときに点灯
CT	CT 比が 1 以外に設定されているときに点灯

3. 設定： SET UP レンジ（4 章）

3.1 設定項目一覧（4−1 項）

各設定	設定項目番号／設定項目	表示ﾏｰｸ	設定内容
基本設定	**01** 結線方式	―	1P2W(1ch)／1P2W(2ch)／ 1P2W(3ch)／1P3W／3P3W／3P4W
	02 電圧レンジ	―	150／300／600V
	03 電流レンジ	―	ﾚﾝｼﾞ　：（**04** ｸﾗﾝﾌﾟｾﾝｻ） 5／10／20／50A　：（50A） 10／20／50／100A　：（100A） 20／50／100／200A　：（200A） 50／100／200／500A　：（500A） 100／200／500／1000A：（1000A） 1000／3000A　：（3000A）
	04 クランプセンサ		50／100／200／500／1000／3000A
	05 VT 比	VT	1～10000
	06 CT 比	CT	1.00～10000.0
その他の設定	**07** 現在時刻		年：月：日、時：分：秒
	08 ブザー		on（鳴る）／oFF（鳴らない）
積算測定専用設定	**09** 積算測定 ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ時間	INTEG INT	1／2／5／10／15／20／30 秒、 1／2／5／10／15／20／30 分、1 時間
	10 積算測定開始日時	INTEG START	年：月：日、時：分：秒
	11 積算測定終了日時	INTEG STOP	年：月：日、時：分：秒
	12 積算値のﾘｾｯﾄ	INTEG RESET	on（ﾘｾｯﾄする）／oFF（ﾘｾｯﾄしない）
デマンド測定専用設定	**13** ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ測定 ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ時間	DEMAND INT	1／2／5／10／15／20／30 秒、 1／2／5／10／15／20／30 分、1 時間
	14 ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ測定開始日時	DEMAND START	年：月：日、時：分：秒
	15 ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ測定終了日時	DEMAND STOP	年：月：日、時：分：秒
	16 ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ目標値	DEMAND Target	0.1W～999.9GW
	17 ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ判定周期	DEMAND	ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ測定ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ時間の下 3 つの いずれかが設定可能 ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ時間＝30 分→10／15／20 分
	18 ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ値のﾘｾｯﾄ	DEMAND RESET	on（ﾘｾｯﾄする）／oFF（ﾘｾｯﾄしない）
CF ｶｰﾄﾞの設定	**19** CF ｶｰﾄﾞの使用(※1)	CARD	on（使用する）／oFF（使用しない）
	20 CF ｶｰﾄﾞのﾌｫｰﾏｯﾄ(※2)		on（ﾌｫｰﾏｯﾄする）／oFF（ﾌｫｰﾏｯﾄしない）
	21 CF ｶｰﾄﾞのﾃﾞｰﾀ削除		dEL（削除する）／not.dEL（削除しない）
その他の設定	**22** 内部ﾒﾓﾘのﾃﾞｰﾀ削除	MEM	dEL（削除する）／not.dEL（削除しない）
	23 ｼｽﾃﾑﾘｾｯﾄ	RESET	on（ﾘｾｯﾄする）／oFF（ﾘｾｯﾄしない）
	24 設定の読込	CONF	保存番号 01～20
	25 設定の保存		保存番号 01～20

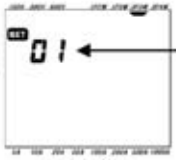
※1：電源 ON 時にﾌｫｰﾏｯﾄされた CF ｶｰﾄﾞが挿入されていれば、”on”になります。

※2：CF ｶｰﾄﾞは、ﾌｫｰﾏｯﾄを行ってからご使用ください。

3.2 設定手順（4−3 項）

STEP 1 ファンクションスイッチを **SET UP** レンジ（設定画面の表示）にする。





設定項目番号

設定画面

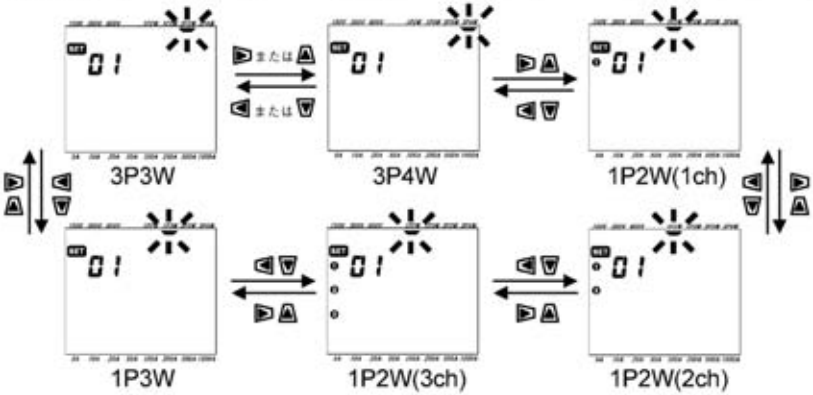
STEP 2 設定項目（設定項目番号 01～25）を ◀ ▶ ▲ ▼ で切換える。

STEP 3 切換えた設定項目で ENTER を押す。（設定内容が点滅する設定変更モードになります。）

STEP 4 設定内容を ◀ ▶ ▲ ▼ で変更する。

＜例＞

設定項目番号「**01**」、設定項目「**結線方式**」、
設定内容「**1P2W(1ch)／1P2W(2ch)／1P2W(3ch)／1P3W／3P3W／3P4W**」

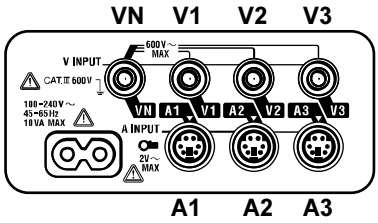


STEP 5 設定内容を決定する。（ENTER を押す。）

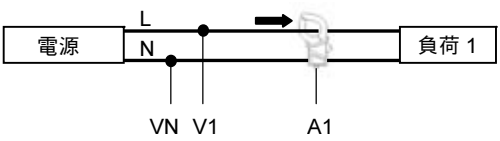
STEP 5 設定内容をキャンセルする。（ESC を押す。）

設定終了 ：別の設定を行う場合は **STEP2** へ

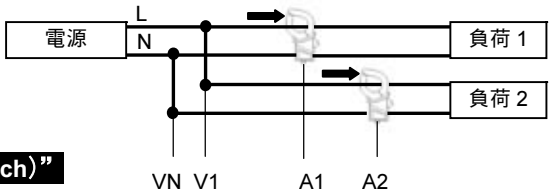
4. 結線（5 章）



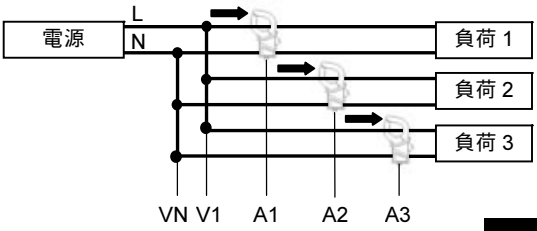
●単相 2 線（1 系統）“1P2W（1ch）”



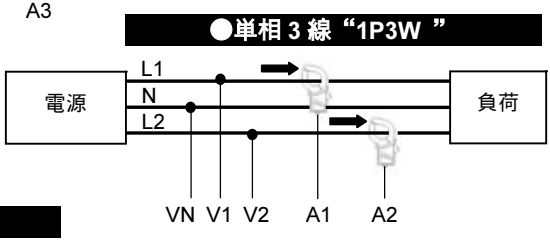
●単相 2 線（2 系統）“1P2W（2ch）”



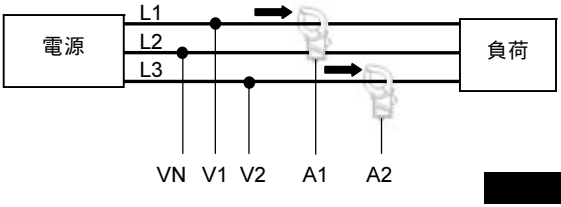
●単相 2 線（3 系統）“1P2W（3ch）”



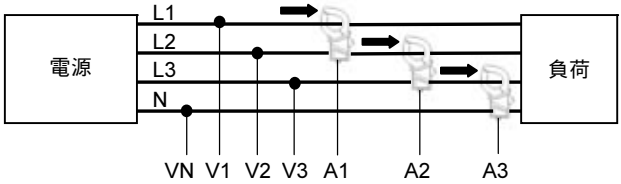
●単相 3 線“1P3W ”



●三相 3 線“3P3W ”



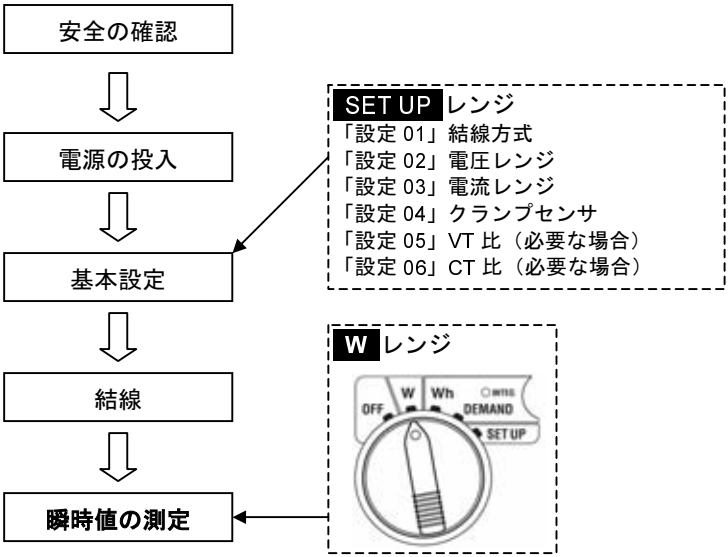
●三相 4 線“3P4W ”





5. 瞬時値の測定：**W** レンジ（6 章）

●測定までの流れ



●**W** レンジの表示項目

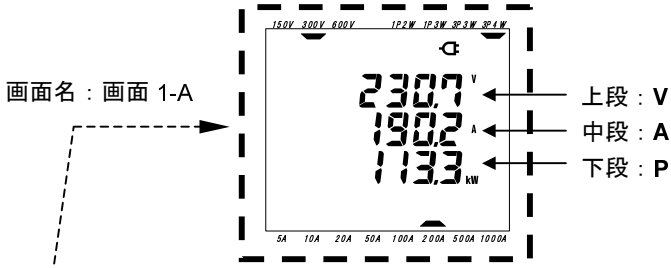
表示項目				単位
電圧（実効値）	V ：各相の平均電圧	Vi	：各相の電圧	V
電流（実効値）	A ：各相の平均電流	Ai	：各相の電流	A
有効電力	P ：有効電力の総和 極性 ：＋（符号なし）消費 　　－（マイナス）回生	Pi	：各相の有効電力	W
無効電力	Q ：無効電力の総和 極性 ：＋（符号なし）遅れ位相 　　－（マイナス）進み位相	Qi	：各相の無効電力	Var
皮相電力	S ：皮相電力の総和	Si	：各相の皮相電力	VA
力率	PF ：システム全体の力率 極性 ：＋（符号なし）遅れ位相 　　－（マイナス）進み位相	PFi	：各相の力率	PF
周波数	f ：V1 の周波数			Hz
中性線電流	In ：中性線の電流（三相 4 線のみ）			An

※ i = 1, 2, 3

5.1　表示画面の項目と切換方法（6－1 項、6－2 項）

下記のように 1 画面に 3 項目（画面 1-A は V／A／P）を表示します。
表示画面は結線方式により異なります。

●三相 4 線“3P4W”の場合（15 画面）



		A	B	C	D	E	F	G
（画面名）		（1-A）	（1-B）	（1-C）	（1-D）			
上段		**V**	V1	V2	V3	―	―	―
中段		**A**	A1	A2	A3			
下段		**P**	P1	P2	P3			
（画面名）	▲▼	（2-A）	（2-B）	（2-C）	（2-D）			
上段		P	P1	P2	P3	―	―	―
中段		S	S1	S2	S3			
下段		PF	PF1	PF2	PF3			
（画面名）	▲▼	（3-A）	（3-B）	（3-C）	（3-D）	（3-E）	（3-F）	（3-G）
上段		V1	A1	P1	PF1	S1	Q1	f
中段		V2	A2	P2	PF2	S2	Q2	In
下段		V3	A3	P3	PF3	S3	Q3	―

・電源 ON 後は画面 1-A となります。

・表の横の移動（画面 1-A から 1-D、画面 2-A から 2-D、画面 3-A から 3-G）は
▶ または ◀ で切換わります。

・表の縦の移動は画面 1-A から 3-A のみ ▲ または ▼ で切換わります。
画面 1-B～1-D のいずれかで ▲ を押すと 3-A に、▼ を押すと 2-A に切換わります。
画面 2-B～2-D のいずれかで ▲ を押すと 1-A に、▼ を押すと 3-A に切換わります。
画面 3-B～3-G のいずれかで ▲ を押すと 2-A に、▼ を押すと 1-A に切換わります。

・表示画面には各相に対応して ❶、❷、❸ が点灯します。
（例：画面 1-B では ❶ が点灯、画面 3-A では ❶、❷、❸ すべて点灯、画面 1-A、2-A、3-G では点灯しません。）

●他の結線方式の場合

表示画面は三相４線 “3P4W” と同じ方法で切換えることができます。

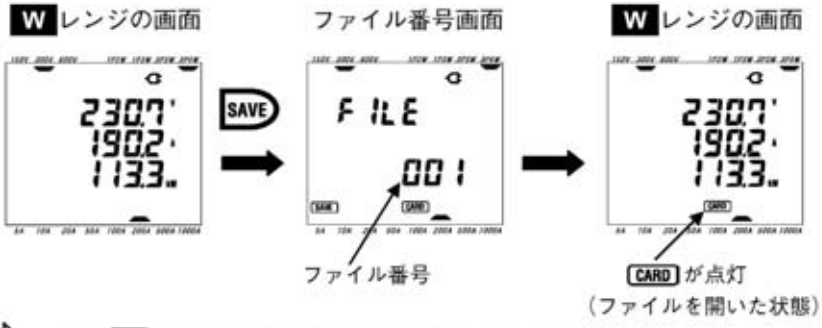
結線方式	A	B	C	D	E	F	G
1P2W (1ch) 9 画面	V A P	—	—	—	—	—	—
	P S PF	—	—	—	—	—	—
	V — —	A — —	P — —	PF — —	S — —	Q — —	f — —
1P2W (2ch) 13 画面	V A P	V A1 P1	V A2 P2	—	—	—	—
	P S PF	P1 S1 PF1	P2 S2 PF2	—	—	—	—
	V — —	A1 A2 —	P1 P2 —	PF1 PF2 —	S1 S2 —	Q1 Q2 —	f — —
1P2W (3ch) 15 画面	V A P	V A1 P1	V A2 P2	V A3 P3	—	—	—
	P S PF	P1 S1 PF1	P2 S2 PF2	P3 S3 PF3	—	—	—
	V — —	A1 A2 A3	P1 P2 P3	PF1 PF2 PF3	S1 S2 S3	Q1 Q2 Q3	f — —
1P3W 13 画面	V A P	V1 A1 P1	V2 A2 P2	—	—	—	—
	P S PF	P1 S1 PF1	P2 S2 PF2	—	—	—	—
	V1 V2 —	A1 A2 —	P1 P2 —	PF1 PF2 —	S1 S2 —	Q1 Q2 —	f — —
3P3W 13 画面	V A P	V1 A1 P1	V2 A2 P2	—	—	—	—
	P S PF	P1 S1 PF1	P2 S2 PF2	—	—	—	—
	V1 V2 —	A1 A2 —	P1 P2 —	PF1 PF2 —	S1 S2 —	Q1 Q2 —	f — —

5.2 データの保存手順（6−4 項）

瞬時値（W レンジ）は手動保存です。

ファイルを開く

測定中に W レンジで SAVE を押すとファイル番号画面が表示されファイルを開いた状態になります。（このとき 1 回目のデータが記録されます。）



再度 SAVE を押すと、次の（2 回目の）データが記録されます。



ファイルを閉じる

ファンクションスイッチを **OFF 以外の他のレンジ**にします。



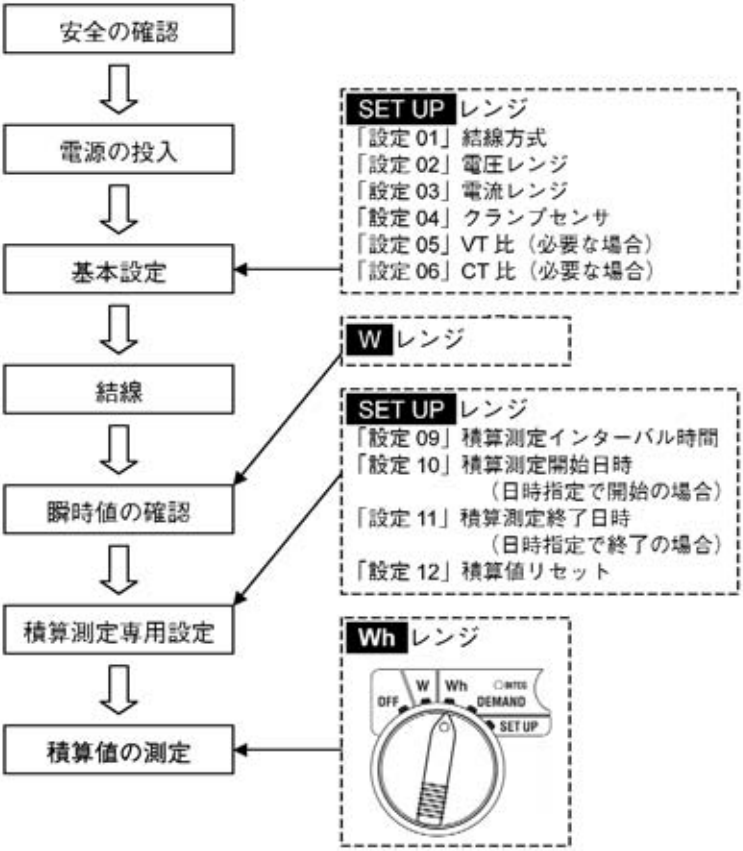
保存終了

以上で 1 個のファイルに SAVE を押した回数分のデータが保存されます。

※保存先が内部メモリの場合、CARD の代わりに MEM が点灯します。
※必ずファイルを閉じてください。ファイルを閉じないとデータが保存されません。

6. 積算値の測定：Wh レンジ（7 章）

●測定までの流れ



●Wh レンジの表示項目

表示項目			単位
有効電力量（消費）	WP	：有効電力量の総和	Wh
	WP1/WP2/WP3	：各相の有効電力量	
皮相電力量（消費）	WS	：皮相電力量の総和	VAh
	WS1/WS2/WS3	：各相の皮相電力量	
積算経過時間	TIME	： 時間、分、秒 時間、分 時間	—

6.1 測定の開始と終了方法（7−1 項、7−2 項）

●手動で測定開始／終了

START /STOP を 2 秒以上押す

Wh レンジ

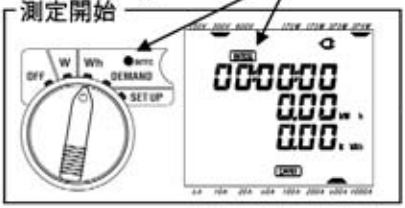
●自動で測定開始／終了（日時指定）

「設定 10 と 11」を設定後 START /STOP を押す

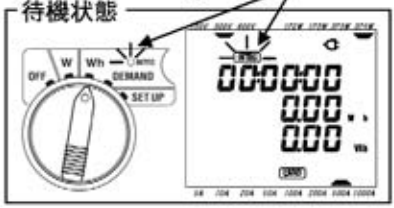


ファイル番号画面を約 2 秒間表示（ファイルを開く）後、
・手動の場合、測定を開始します。
・自動の場合、待機状態となり設定した日時になると測定を開始します。
待機状態では測定ステータス LED と INTEG が点滅し、
測定を開始するとそれぞれ点灯します。

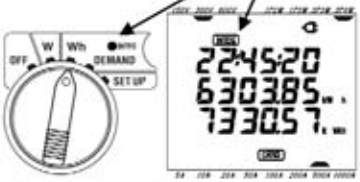
測定開始



待機状態



測定中



・表示は約 1 秒ごとに更新されます。
・データは「設定 09」の間隔で保存されます。
・測定中は W レンジで瞬時値を、SET UP レンジで設定内容をそれぞれ確認できます。

測定終了：Wh レンジ

手動
START /STOP を 2 秒以上押す

自動
設定した日時になると終了

・終了する（ファイルを閉じる）と測定ステータス LED と INTEG が消灯します。

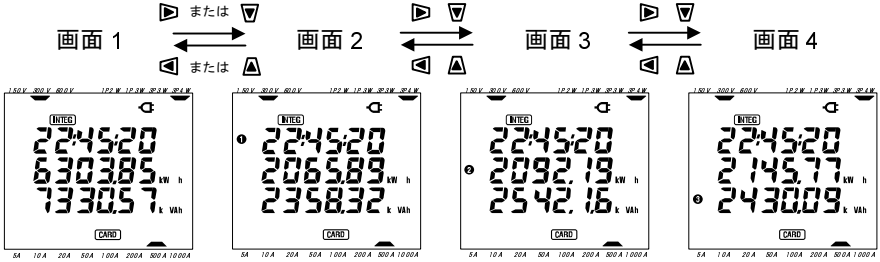
※保存先が内部メモリの場合、CARD の代わりに MEM が点灯します。
※必ずファイルを閉じてください。ファイルを閉じないとデータが保存されません。

測定終了後、表示画面には積算値が残ります。
次の測定時に不要な場合は、ESC を 2 秒以上押して“dEL”を選択して決定するか、または「設定 12」で積算値をリセットしてください（7−3 項）。

6.2　表示画面／データの保存（7－4 項、7－5 項）

●表示画面と切換方法

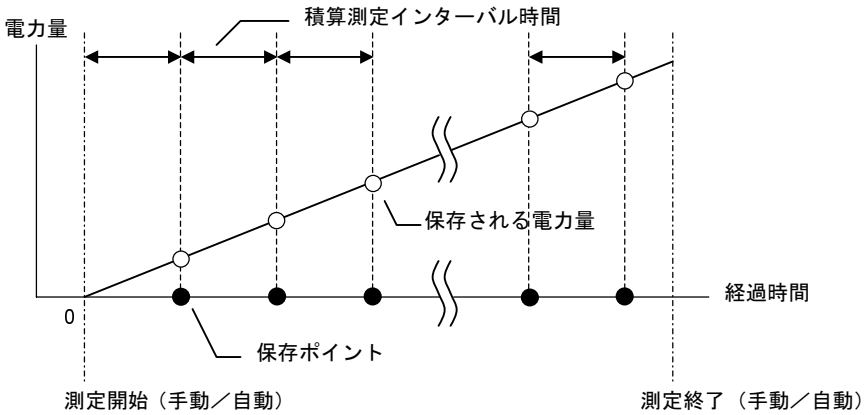
＜三相 4 線“3P4W”の場合＞



＜その他の結線方式＞

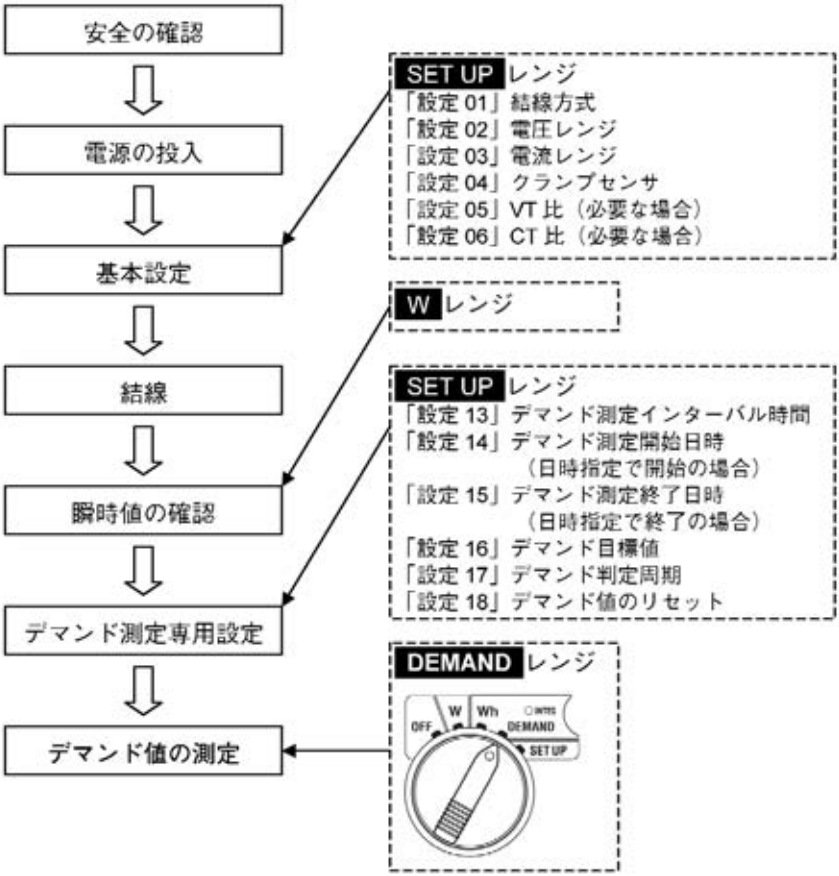
結線方式（「**設定 01**」）	表示位置	表示内容			
		画面 1	画面 2	画面 3	画面 4
・単相 2 線（1 系統）“1P2W(1ch)”	上段 中段 下段	TIME WP WS	－	－	－
・単相 2 線（2 系統）“1P2W(2ch)” ・単相 3 線　“1P3W” ・三相 3 線　“3P3W”	上段 中段 下段	TIME WP WS	TIME WP1 WS1	TIME WP2 WS2	－
・単相 2 線（3 系統）“1P2W(3ch)” ・三相 4 線　“3P4W”	上段 中段 下段	TIME WP WS	TIME WP1 WS1	TIME WP2 WS2	TIME WP3 WS3

●データの保存（データは自動的に保存されます。）



7. デマンド値の測定：DEMANDレンジ（8章）

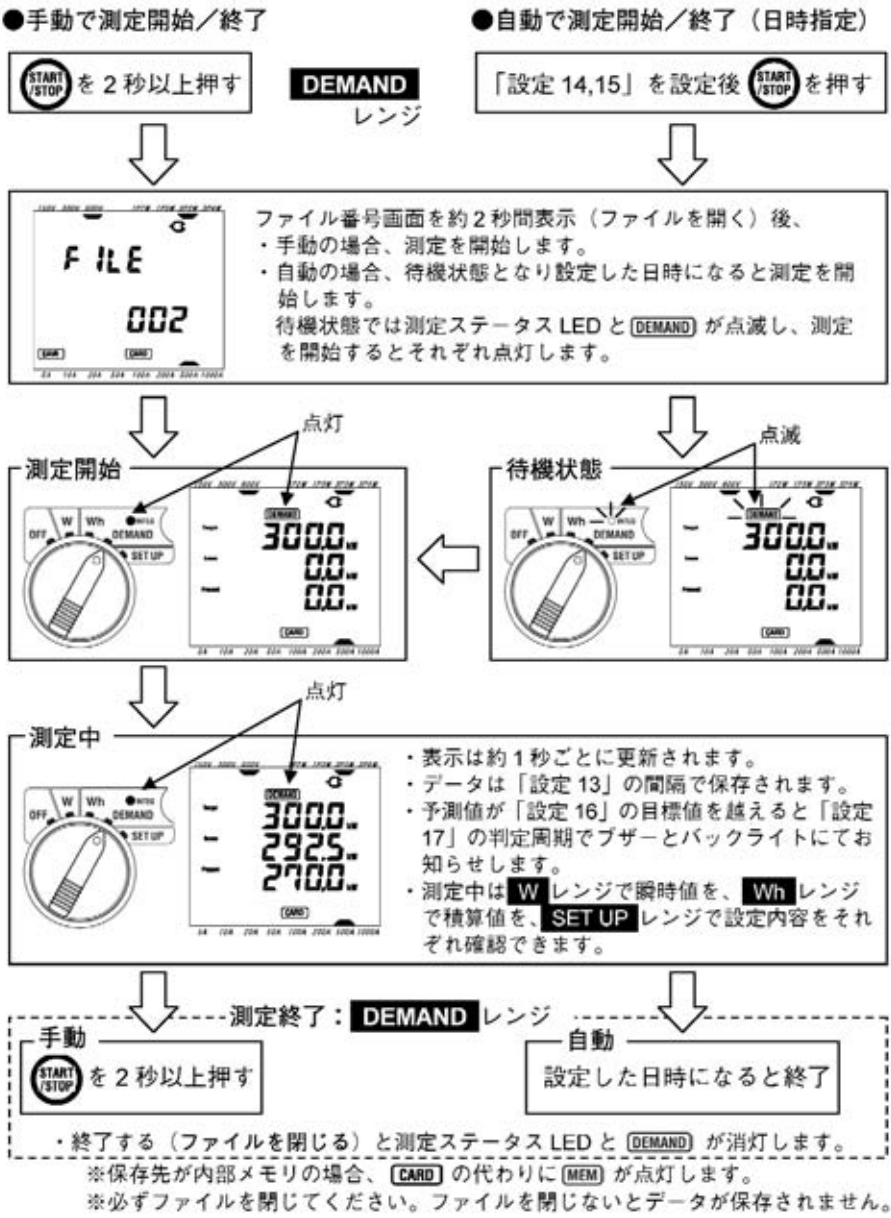
●測定までの流れ



●DEMANDレンジの表示項目

表示項目	単位
目標値	W
予測値	W
現在値	W
負荷率	%
残り時間	—
最大デマンド値	W
最大デマンド値測定日時	—

7.1 測定の開始と終了方法（8−3 項、8−4 項）



※保存先が内部メモリの場合、CARD の代わりに MEM が点灯します。
※必ずファイルを閉じてください。ファイルを閉じないとデータが保存されません。

測定終了後、表示画面にはデマンド値が残ります。
削除するには ESC を 2 秒以上押して “dEL” を選択して決定するか、または「設定 18」でデマンド値をリセットしてください（8−5 項）。

7.2 表示画面／データの保存

●表示画面の項目と切換方法

各結線方式共通で以下のように切換えることができます。

画面 1
上段：目標値
中段：予測値
下段：現在値

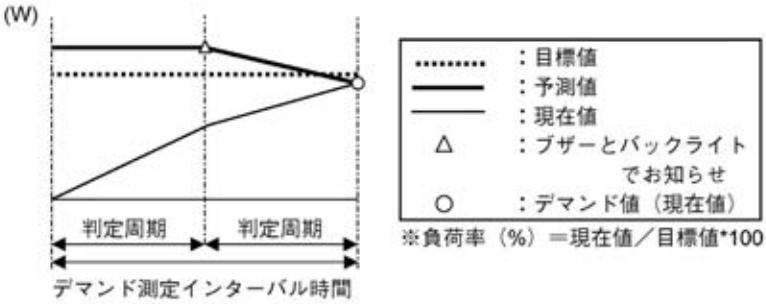
画面 2
上段：残り時間
中段：負荷率
下段：現在値

画面 3
上段：最大デマンド値測定日
中段：最大デマンド値測定時刻
下段：最大デマンド値



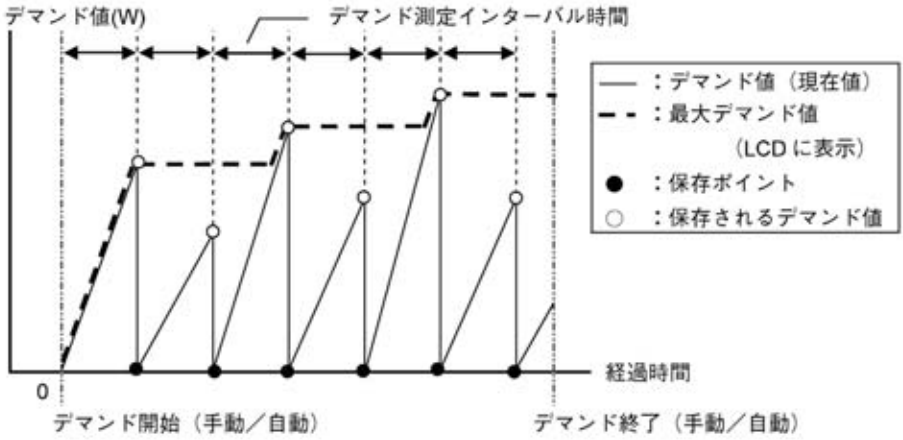
●データの保存（データは自動的に保存されます。）

＜本製品のデマンド測定インターバル時間内の動作＞



※負荷率（%）＝現在値／目標値*100

＜最大デマンド値とデータの保存ポイント＞



8. CF カード（9 章）／保存データについて（6―4、7―5、8―6 項）

●CF カード

・使用可能な容量

32M／64M／128MB（左記以外の容量は使用できません。）

・動作確認済みの CF カード

社名	型名	容量
サンディスク（株）	SDCFB-32	32MB
	SDCFB-64	64MB
	SDCFB-128	128MB
（株）ルネサステクノロジ	HB28B128C8C	128MB
（株）アドテック	AD-CFG32	32MB
	AD-CFG64	64MB
	AD-CFG128	128MB
（株）バッファロー	RCF-X32MY	32MB
	RCF-X64MY	64MB
	RCF-X128MY	128MB

※会社名、商品名は各社の商標登録または商標です。

※各ﾒｰｶの仕様の変更等により､上記の動作確認済みｶｰﾄﾞであっても、一部正常に動作しない場合があります｡弊社付属／ｵﾌﾟｼｮﾝ CFｶｰﾄﾞの使用をおすすめいたします。

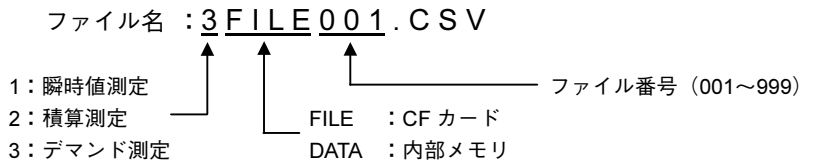
●記録できるデータ件数の目安

保存先		CF カード			内部メモリ
容量		32MB	64MB	128MB	128kB
瞬時値の測定		100,000 件	200,000 件	400,000 件	1,000 件
積算／デマンド測定のインターバル時間	1 秒	約 7 時間	約 14 時間	約 28 時間	約 4 分
	1 分	約 18 日	約 36 日	約 72 日	約 4 時間
	30 分	1 年以上			約 5 日
保存できる最大ファイル数		20 個			1 個

※上記は CF カードに他のファイルがない場合です。

●ファイル形式およびファイル名

ファイル形式は CSV 形式で、ファイル名は自動的につけられます。



●保存項目

測定レンジに応じて以下の項目がデータとして保存されます。

（保存項目は結線方式によって異なります。）

W レンジで手動保存　　：①のみ（ただし各項目の max／avg 除く）

Wh レンジで自動保存　　：①、②

DEMAND レンジで自動保存　：①、②、③すべて

	保存項目			
①	電圧（実効値）	Vi　：各相の電圧 Vi max　：Vi の各最大値 Vi avg　：Vi の各平均値		
	電流（実効値）	Ai　：各相の電流 Ai max　：Ai の各最大値 Ai avg　：Ai の各平均値		
	有効電力	P　：有効電力の総和 P max　：P の最大値 P avg　：P の平均値	Pi　：各相の有効電力 Pi max　：Pi の各最大値 Pi avg　：Pi の各平均値	
	無効電力	Q　：無効電力の総和 Q max　：Q の最大値 Q avg　：Q の平均値	Qi　：各相の無効電力 Qi max　：Qi の各最大値 Qi avg　：Qi の各平均値	
	皮相電力	S　：皮相電力の総和 S max　：S の最大値 S avg　：S の平均値	Si　：各相の皮相電力 Si max　：Si の各最大値 Si avg　：Si の各平均値	
	力率	PF　：ｼｽﾃﾑ全体の力率 PF max　：PF の最大値 PF avg　：PF の平均値	PFi　：各相の力率 PFi max　：PFi の各最大値 PFi avg　：PFi の各平均値	
	周波数	f　：V1 の周波数 f max　：f の最大値 f avg　：f の平均値	中性線電流	In　：中性線の電流 In max　：In の最大値 In avg　：In の平均値
②	有効電力量（消費）（回生）（総合）	+WP　：有効電力量（消費）の総和 +WPi　：各相の有効電力量（消費） -WP　：有効電力量（回生）の総和 -WPi　：各相の有効電力量（回生） #WP　：有効電力量（総合）の総和 #WPi　：各相の有効電力量（総合）		
	皮相電力量（消費）（回生）（総合）	+WS　：皮相電力量（消費）の総和 +WSi　：各相の皮相電力量（消費） -WS　：皮相電力量（回生）の総和 -WSi　：各相の皮相電力量（回生） #WS　：皮相電力量（総合）の総和 #WSi　：各相の皮相電力量（総合）		
	無効電力量（消費）	+WQ　：無効電力量（消費）の総和		
③	デマンド値	#DEM　：デマンド値の総和　　#DEMi　：各相のデマンド値 TARGET：目標値		

※ i = 1, 2, 3

max、avg はインターバル時間内の最大値、平均値。

アフターサービス

●保証書について

本クイックマニュアルには保証書が付いていますので、保証期間中の故障については保証規定をお読みになり、ご利用ください。

保証書には販売店名・ご購入日が必要となりますので、記入の確認をお願いいたします。記入の無い場合、保証期間中であってもサービスが受けられない場合があります。

ご購入の際にはかならず販売店に記入を依頼し、大切に保管してください。

保証期間は、ご購入日より１ヵ年間です。

●修理を依頼されるには

お手数でも不具合の内容・お名前・ご住所・ご連絡先をご記入の上、下記または巻末の事業所および販売店までご送付ください。

電池の消耗、各コードの断線でないことを確認してから、 郵送中に破損しないように充分な梱包を施して、 下記サービスセンターまたは販売店までお送りください。 **〒797－0045　愛媛県西予市宇和町坂戸 480** **共立電気計器株式会社** **サービスセンター** **TEL　0894－62－1172** **FAX　0894－62－5531**
販売店名

●校正周期について

本製品を正しくご使用いただくため、１年間に１回は定期的に校正することをお勧めいたします。弊社サービスセンターにお申し付けください。

●補修用部品の保有期間

本製品の機能・性能を維持するために必要な補修部品を製造打ち切り後、５年間補修しています。

MEMO

保　証　規　定

保証期間中に生じました故障は、以下の場合を除き無償で修理いたします。

1. 取扱説明書によらない不適切な取扱い、使用方法、保管方法が原因で生じた故障。
2. お買い上げ後の持ち運びや輸送の間に、落下させるなど異常な衝撃が加わって生じた故障。
3. 弊社のサービス担当者以外の改造、修理、オーバーホールが原因で生じた故障。
4. 火災、地震、水害、公害およびその他の天変地異が原因で生じた故障。
5. 傷など外観上の変化。
6. その他弊社の責任と見なされない故障。
7. 電池など消耗品の交換、補充。
8. 保証書のご提出がない場合。

◎ご注意

弊社で故障状態の確認をさせていただき、上記に該当する場合は有償とさせていただきます。

輸送途中に損傷が生じないように梱包を施し、弊社サービスセンターまたは販売店宛お送りください。

年　月　日	修　理　内　容	担　当　者

保証書

MODEL 6300	製造番号
保証期間 ご購入日(　　年　　月　　日)より１ヵ年間	

共立製品をお買い上げいただきありがとうございます。保証期間内に通常のお取扱いで万一故障が生じた場合は、左記の保証規定により無償で修理いたします。
本書を添付の上ご依頼ください。

お名前

ご住所　〒

お電話番号（　　）ー（　　）ー（　　）

◎保証規定をよくお読みください。
◎本保証書は日本国内でのみ有効です。
◎本保証書の再発行はいたしかねますので、大切に保管してください。

販売店名

共立電気計器株式会社

本　社
東京営業所　〒152-0031 東京都目黒区中根 2-5-20
☎03(3723)7021 FAX. 03(3723)0139

大阪営業所　〒564-0062 吹田市垂水町 3-16-3 江坂三昌ビル 6F
☎06(6337)8648 FAX. 06(6337)8590

名古屋営業所　〒461-0004 名古屋市東区葵 1-12-1 オフィス布池 3F
☎052(939)2861 FAX. 052(939)2862

仙台営業所　〒983-0841 仙台市宮城野区原町 1-3-21-308号
☎022(297)9671 FAX. 022(298)8009

工　場　宇和島・愛媛

ホームページ　http://www.kew-ltd.co.jp